

心臓血管センター北海道大野病院

Cardio Vascular Center Hokkaido Ohno Hospital News Letter

April 2015

vol.8

Contents

- 院長よりごあいさつ
- 平成26年 心臓・血管・循環器領域 治療件数
- 北海道大野記念病院地鎮祭・札幌西孝仁会クリニック開設のお知らせ
- **close-up** 第28回 欧州心臓・胸部外科学会議 発表論文のご紹介
- 名誉院長追悼 数井暉久先生を偲んで
- 外来担当医師一覧

院長より ごあいさつ

社会医療法人 孝仁会
副理事長

心臓血管センター北海道大野病院

おの たけみ
院長 **大野 猛三**



北海道にも遅い春が訪れ、日ごとに暖かさを感じられるこの季節、皆様におかれましては益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

当院は、昨年6月に社会医療法人孝仁会と合併し、新病院に向けて大きな一歩を踏み出しました。新病院の開院につきましては平成28年10月15日を予定しており、平成27年2月8日、無事に地鎮祭を執り行う事ができました。これもひとえに皆様のご支援・ご協力あってのことと心より感謝しております。

新病院に向けて地域完結型包括システムの構築をしていくため、地域の医療機関や介護施設と協力し、シームレスな医療福祉介護サービスの一翼を担っていけるよう、より一層医療人としての責務をしっかりと再認識し、準備を進めなければならないと考えております。

また、平成27年4月1日より地下鉄東西線宮の沢駅のターミナルビルに、外来患者様向けの「札幌西孝仁会クリニック」を開設し、地域住民の皆様により良い医療を提供できるよう努力してまいります。

今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようどうぞ宜しくお願い申し上げます。

平成 26 年

心臓・血管・循環器領域 治療件数

2014年1～12月

心臓血管外科

冠動脈バイパス術（単独のもの）	43件
心臓弁膜症手術	91件
胸部大動脈手術	51件
腹部以下の動脈手術	71件
静脈手術	42件
その他	7件

循環器内科

診断心臓カテーテル検査	712件
冠動脈インターベンション	425件 (緊急34件)
末梢血管インターベンション	58件
経皮的カテーテル心筋焼灼術	44件
ペースメーカー植え込み術	77件
心室再同期療法(CRT)および除細動器(ICD)植え込み	7件

北海道大野記念病院 地鎮祭



2月8日(日)、北海道大野記念病院建設予定地にて地鎮祭を執り行いました。

建物の着工から竣工までには、地鎮祭や起工式にはじまり竣工・落成式にいたるまで様々な式典が行われます。いずれの諸祭儀とも「工事の安全と建物の永遠堅固」や「家運・社運の発展・隆盛」を工事中の折々に神々に祈願し、天佑神助に感謝を捧げるものです。さらに工事関係者の気分を一新し、勤労を感謝するとともに、いっそう仕事に誠実に励む心構えを持つ機会ともなる重要な意義を含むものです。

地鎮祭は「とこしずめのまつり」「ぢまつり」「ちんじさい」ともいいます。工事着手前に、初めて敷地に手を付けることを古例に従って執り行うものです。古来より建設敷地をお守りする神々(いわゆる鎮守の森の神様)に家屋を建てる赦しを求め、土地の霊を鎮め、穢れを清め祓い、永遠の加護と工事の安全成就を祈願するものです。ご神職さまによる「清祓(きよはらい)／四方祓いの儀」は、この清浄を期する「祓い浄め」の象徴的儀礼です。建設の場となる土地が、この祭式によって浄化されます。

北海道大野記念病院は平成28年10月15日開院予定で建設を進めてまいります。



社会医療法人孝仁会 北海道大野記念病院 完成予想図(東側より)



札幌西孝仁会クリニック 開設のお知らせ

2015年4月1日(水)、地下鉄東西線宮の沢駅のターミナルビルに外来患者さま向けの「札幌西孝仁会クリニック」を開設しました。



札幌西孝仁会クリニック
院長 寺西 純一

病気を発症する前の予兆を発見することや初期症状のうち医療機関を受診することは、健康管理上とても重要です。

当院は、診療経験豊富な医師が多数在籍し、患者さまの生活に密着した診療を行います。また、より専門的な治療が必要な場合にも地域の病診連携体制を確保しながら、かかりつけ医としての役割を担ってまいりたいと考えております。

患者さまやご家族の方々にとって当院を受診して良かったと思っていただけるよう、良質で信頼される医療を提供すべく、職員一同自覚をもって努力していく所存ですので、今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。

診療科目

内科、循環器内科、呼吸器内科、
脳神経外科、心臓血管外科、婦人
科、放射線科

受付時間 ※日曜・祝日は休診

月～金曜日 / 8:30～12:30
14:00～18:00
土曜日 / 8:30～12:30



クリニック外観



3.0T-MRI装置



320列CT装置



札幌西孝仁会クリニック

地下鉄東西線「宮の沢駅」直結・徒歩1分
西友宮の沢店 2階メディカルモール内
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-30
宮の沢ターミナルビル(西友宮の沢店)2階
電話 / 011-590-0322

北海道大野記念病院
平成28年10月15日開院予定

第28回

欧州心臓・胸部外科学会議 発表論文のご紹介

2014年10月11～15日、イタリア・ミラノで開催された第28回 欧州心臓・胸部外科学会議(EACTS 2014)に、当院心臓血管外科 野村文一主任部長が出席し、学会発表を行いました。その発表内容が学会開催中に発行される「EACTS Daily News」に掲載されましたので、要約してご紹介します。



心臓血管センター 北海道大野病院
心臓血管外科 主任部長

のむら ふみかず
野村 文一



第28回 欧州心臓・胸部外科学会議のオフィシャル・ニューズペーパー「EACTS Daily News」

プロフィール

- 1956年京都市出身。81年大阪大学医学部卒業。85年大阪大学大学院医学研究科博士課程卒業。
- 91年ハーバード大学ボストン小児病院心臓外科リサーチフェロー(心筋保護、脳保護の研究)。93年豪州メルボルン大学王立小児病院心臓外科シニアレジストラ(小児の手術執刀)。97年ニュージーランド・オークランド大学グリーンレーン病院(現・オークランドシティ病院)心臓血管外科シニアレジストラ(成人の手術執刀)。
- 98年国立病院機構呉医療センター心臓血管外科医長、2003年葉山ハートセンター心臓血管外科部長、07年大崎病院東京ハートセンター副院長兼心臓血管外科部長などを経て、2011年より当院勤務(心臓血管外科部長)。12年心臓血管外科主任部長兼地域連携室室長。
- 専門は弁膜症の形成術、心不全の外科手術を中心に心臓外科分野の全般。日本胸部外科学会指導医、心臓血管外科専門医など。

4 Tuesday 14 October 2014 EACTS Daily News

Cardiac – Film session: Films

Resect or Respect strategy of mitral annular calcification for the patients with mitral regurgitation or stenosis

Fumikazu Nomura, M. Suzuki, N. Sakagami, A. Adachi, Y. Ohkawa, K. Sugiki, T. Kazui, T. Ohno, Cardiovascular Center Hokkaido Chitose Hospital, Sapporo, Japan.

Mitral annular calcification (MAC) has become often seen combined with mitral valve disease, ischemic heart disease (IHD), and aortic valve disease, especially with hemodialysis patients. Operation treating MAC is challenging one, however, there are grades and managements of MAC differ in cases. Strategy of how-to-treat MAC (Table 1) differs in cases according to the grade of severity of MAC, whose spectrum involves from partial posterior mitral annulus to entire posterior mitral annulus with subvalvular calcification and even further involves anterior mitral annulus. In case with MR, mainly annular calcification is not extending into subvalvular tissue, thus "respect" strategy of MAC is feasible and reasonable. However, in case with MS, where especially MVR is needed, "resect" strategy is reasonable and safe. "Resect" strategy consists of aggressive annular decalcification, which usually needs CUSA, and reconstruction of posterior mitral annulus with or without pericardial patch (autologous or bovine). Neither MR nor MS were seen and more over there were no re-do nor death in the midterm period. This indicates that our strategy of "respect" or "resect" for MAC is safe and reasonable for severe MAC patients.

Main Dx	Op	Resect	Respect	Annular reconstruction with Patch	No Patch	IHD	Re-do	Death
MS	MVR 5	5	0	2	3	2	0	0
MR	MVP 4	1	3	0	1	3	0	0

Continued surgery includes AVR (4), CABG (2), TAP (2), Maze (2) (MVR: mitral valve replacement; MVP: mitral valve plasty; IHD: hemodialysis)

「EACTS Daily News」に掲載された野村文一医師の発表内容

要約 「僧帽弁閉鎖不全症や僧帽弁狭窄症の患者さんに対して、僧帽弁輪石灰化が見られた場合に「切除」するか「温存」するかの治療戦略について」

僧帽弁輪石灰化(MAC)は僧帽弁疾患、虚血性心疾患(IHD)及び、大動脈弁疾患、特に透析患者に合併症として多くみられるようになりました。MACに対する治療戦略は難しく、MACにはグレードがあり対処方法はその症例によって異なります。MACを「Resect」(切除)するか「Respect」(温存)するかを適切に選択した結果、術後、遠隔期では僧帽弁狭窄症もみられず、またその間死亡症例も再手術もありませんでした。これはMACに対する私たちの治療戦略が、重症なMAC患者にとって安全で合理的であることを示しています。

名誉院長追悼

当院名誉院長・顧問 数井暉久 儀 2015年2月8日に永眠いたしました。当院スタッフ一同 生前のご厚誼を深謝しここに故人の足跡をご紹介します。

故人は2007年、浜松医科大学医学部外科学第一講座 教授を退官後、当院に名誉院長として就任。心臓血管外科領域の第一線で培った知識と経験を傾注し、当院の専門性の向上、後進の育成につとめてまいりました。

数井 暉久 かずい てるひさ *profile*

社会医療法人 孝仁会 心臓血管センター 北海道大野病院 名誉院長・顧問
心臓血管外科医師

大動脈瘤を中心とする心臓血管外科領域に、臨床医・研究者・教育者として携わる。専門分野の弓部大動脈瘤の治療と研究では、のちに標準的な治療法として普及した“選択的脳灌流下の四分枝付き人工血管による弓部大動脈全置換術”を確立。欧米でも“Kazui's Method”として評価され、アメリカの医学書にも記載されている。海外の医療施設から招聘され手術を執刀、また、国内外の学会論文審査員、学会雑誌査読員などもつとめた。発表論文多数。

略 歴

- 1941年(昭和16年) 5月18日生
- 1967年(昭和42年) 札幌医科大学医学部医学科卒業
横須賀米国海軍病院 インターン
- 1968年(昭和43年) 札幌医科大学胸部外科学講座 研究生
- 1972年(昭和47年) 札幌医科大学大学院医学科修了
米国セント・ジョセフ病院、アリゾナ心臓研究所心臓血管外科 留学(クリニカルフェロー)
- 1974年(昭和49年) 米国ニューヨーク州立大学医学部胸部心臓血管外科 留学(リサーチフェロー)
- 1975年(昭和50年) 札幌医科大学外科学第二講座 助手
- 1981年(昭和56年) 札幌医科大学外科学第二講座 講師
- 1994年(平成6年) ドイツ・ハノーバー医科大学医学部胸部心臓血管外科(客員教授) ドイツ学術交流会
- 1996年(平成8年) 米国マサチューセッツ医科大学胸部心臓血管外科(客員教授)
- 1997年(平成9年) 浜松医科大学医学部外科学第一講座 教授
- 2007年(平成19年) 心臓血管センター北海道大野病院 名誉院長
浜松医科大学 名誉教授
- 2013年(平成25年) 心臓血管センター北海道大野病院 名誉院長・顧問

日本胸部外科学会 理事・評議員
日本心臓血管外科学会 会長
日本血管外科学会 理事
日本外科学会 評議員
日本冠動脈外科学会 評議員などを歴任

学会雑誌 査読員 “Journal of Thoracic & Cardiovascular Surgery”
“Annals of Thoracic Surgery”
“Circulation”
“European Journal of Cardiothoracic Surgery”
学会雑誌 編集委員 “Annals of Thoracic & Cardiovascular Surgery”



心臓血管センター 北海道大野病院 名誉院長・顧問
数井 暉久

数井暉久先生を偲んで

心臓血管センター 北海道大野病院 院長 大野 猛三

数井名誉院長先生と私は40年間師弟関係でした。浜松医科大学第一外科主任教授を退官されたのち、名誉院長として勤めていただきました。

数井先生は日本の心臓血管外科医の中で最も世界に知られている先生です。胸部大動脈疾患の外科治療において世界の数井と言わしめた多くの功績を残されています。先生は浜松の教室から多くの若い医師を当院に派遣してくださいました。また、ご長男の利信先生も勤務していただきました。

とても感謝しております。先生の手術、カンファレンスでの発言、忘れません。

先生が体調を崩されてから、回復を職員一同願っておりましたが、残念ながら73年の生涯を閉じられました。生前、今後の病院の方向性についてもいろいろアドバイスをいただきました。先生の天国からの応援をいただきながら、職員みんなで新しい未来へ踏み出しています。どうか見守ってください。ご冥福をお祈りいたします。

外来担当医師一覽

[受付時間] 午前8:45~11:45 午後13:00~16:30

2015年4月1日現在

		月	火	水	木	金	土	
外 来	心臓血管外科・外科 (予約制)	午前	院長 大野 猛三	野村 文一	鈴木 正人	安達 昭	大川 洋平	毎週交代制
		午後	名誉院長 杉木 健司	名誉院長 杉木 健司			院長 大野 猛三 (毎月第1・2・3・5週)	
	循環器内科・内科 (大城医師のみ予約制)	午前	齋藤 泰史 山田 聡 長堀 亘	中川 俊昭 前野 大志 大城 和恵 (毎月第2週)	森田 亨 前野 大志 小熊 康教 大城 和恵 (毎月第2週)	三山 博史 今井 斎博	森田 亨 石森 直樹 小熊 康教 大城 和恵 (毎月第2週)	毎週交代制
		午後	山下 武廣 長島 雅人 呉林 英悟	齋藤 泰史 今井 斎博 長堀 亘 大城 和恵 (毎月第2週)	中川 俊昭 長島 雅人 岩切 直樹 大城 和恵 (毎月第2週)	山下 武廣 呉林 英悟 三山 博史 大城 和恵 (毎月第2週)	岩切 直樹 石森 直樹	
	総合診療科 (予約制)	午後		田中 久史	田中 久史			
	消化器科 (予約制)	午前	三品 壽雄	三品 壽雄	三品 壽雄	後藤 賢一郎	後藤 賢一郎	後藤 賢一郎 (毎月第1・3・5週) 三品 壽雄 (毎月第2・4週)
		午後					本原 敏司 (毎月第1週13~16時)	
	呼吸器科	午前	三品 壽雄 宮島 さつき (札幌大第三内科)	三品 壽雄	三品 壽雄	亀田 優美 (札幌大第三内科)		三品 壽雄 (毎月第2・4週)
		午後	宮島 さつき (札幌大第三内科)			亀田 優美 (札幌大第三内科)		
	専 門 外 来	末梢血管外来 (予約制)	午前	院長 大野 猛三				
午後							院長 大野 猛三 (毎月第1・2・3・5週)	
ペースメーカー外来 (予約制)		午後	名誉院長 杉木 健司 (毎月第2・4週)					
大動脈疾患 ステントグラフト外来 (予約制)		午前			鈴木 正人			
糖尿病・内科外来 (予約制)		午前		入宇田 能弥		入宇田 能弥		入宇田 能弥 (毎月第1・3週)
		午後					入宇田 能弥	
糖尿病・腎臓内科外来 (予約制)		午後	和田 比呂恵				山地 泉 (13時30分~)	
禁煙外来 (予約制)		午前	三品 壽雄	三品 壽雄 大城 和恵 (毎月第2週)	三品 壽雄 大城 和恵 (毎月第2週)		大城 和恵 (毎月第2週)	
		午後		大城 和恵 (毎月第2週)	大城 和恵 (毎月第2週)	大城 和恵 (毎月第2週)		
睡眠時無呼吸外来 (予約制)		午前		大城 和恵 (毎月第2週)				
	午後		大城 和恵 (毎月第2週)		尾形 仁子 (毎月第2・3・4・5週) 三品 壽雄 (毎月第1・3・4・5週) 大城 和恵 (毎月第2週)			
不整脈外来	午前	長堀 亘				三山 博史	長堀 亘 (毎月第2・4週・予約制)	
	午後		長堀 亘			三山 博史		

■手術などの都合により変更になる場合は代理の医師が担当いたします。

北海道大野病院 ニュースレター第8号 2015年4月発行

発行者 社会医療法人 孝仁会
心臓血管センター北海道大野病院 地域連携室
〒063-0034 札幌市西区西野4条1丁目1番30号

お問い合わせ TEL / 011-665-0020 FAX / 011-665-0242
URL. <http://www.cvc-ohno.or.jp>

サテライトクリニック

北海道大野病院附属 駅前クリニック
〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目28 札幌エルプラザビル6F TEL / 011-728-0020
北海道大野病院附属 はまや循環器クリニック
〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通7丁目6-20 JA月寒中央ターミナルビル5F TEL / 011-857-2666

在宅療養

心臓血管センター北海道大野病院 訪問看護ステーション
〒063-0034 札幌市西区西野4条2丁目1-34 TEL / 011-666-5150
心臓血管センター北海道大野病院 居宅介護支援事業所
〒063-0034 札幌市西区西野4条2丁目1-34 TEL / 011-666-6620